

今回は、「業界を知る本音トークセミナー」
(2025/2/18開催) 公務の現状について
お伝えします

業界の仕組みと特長

警察って？

「警察法第2条」
個人の生命、身体及び財産の保護
犯罪の予防、鎮圧及び捜査
被疑者の逮捕
交通取締り
その他公共の安全と秩序の維持

警察法の根拠をもって、広島県の安全・安心を守る活動を行っています。

お話しいただいたのは

広島県警察本部

主事 桐田 佳苗 様
巡査長 若宮 彰洋 様



広島県警察は

職員数 : 警察官 約5,200人
警察官以外 約500人
警察署数など : 県内の警察署 26署
交番 155
駐在所 140



「業界を知る本音トークセミナー」とは、事業所の人事担当者より業界のことや求める人物像等を講演していただき、参加者の就活に関する質問に気軽に答えていただくセミナーです。

■ 座談会 ■

就活に関する質問・採用のポイントなど、講師の方に答えていただきました

Q. 転職の頻度は？

A. 2～3年。長いと7～8年して転職ということもあります。年に1回異動希望を出して、判断されて異動となります。

Q. 警察行政職員も3交替勤務がありますか？

A. 一部3交替勤務がある部署もあります。

Q. 夜勤の際、仮眠はありますか？

A. 24時間体制で地域の治安を守るため、三日に一回の24時間勤務を3交替で行っています。

仮眠は1人5時間設けられています。深夜2時から7時まで、夜9時から深夜2時までと時間を分けて交替で仮眠を取るようになっています。



● 業界の方に直接話を聞くことができただので、しっかりと情報を得ることができ、視野が広がりました。とても参考になりました。

● 仕事の内容を知ることが出来たのでよかったです。

● 自身が目指す警察官について、さらに知れてよかったです。今後の対策になった。またやってほしい。

● 警察行政職員も三交替制になる場合があるというお話は印象的であった。

● 警察について深く知ることができた。

受講生の感想